

すべてに優しく  
いつまでも悠ある  
やすらぎの邑でありたい

vol.71

「今日も楽しかった」と  
言っていただけるように…

2016  
冬号

ホームページ全面リニューアル!

ホームページが新しく生まれ変わりました。  
優・悠・邑、えりかの里、優・悠・邑 和合  
毎日更新しています。是非ご覧下さい。

URL <http://www.sugiwakai.jp>

優・悠・邑

検索

## 4つの自立支援

杉和会では「介護と医療の連携、医療・看護の領域を包括した重層的な介護を新しい介護として打ち立て、要介護者の尊厳ある生活の継続と自立を支援していくことが今後のサービスのあるべき姿」と考えています。今回その中の4つの自立支援について、杉和会の取り組みを紹介したいと思います。

### 1 認知症ケア

施設内に於いて、定期的に研修が行われています。認知症をいくつかのタイプに分類し、それぞれの特徴や、それぞれのタイプに合った対応の仕方など、具体例を出して、職員同士で話し合い、なぜ、そのような行動をするのか、なぜそのような発言をするのかという原因を、認知症のタイプ、環境によるものなど、様々な角度に照らし合わせ、どう対応するのが良いかを日々、考えています。



### 3 リハビリテーション

作業療法士による、生活リハビリを中心に機能訓練を実施しています。少しでも残存機能を活用してトイレで立てる、ベッドと車椅子間の移動ができる、食事を椅子に座って摂れるなど「自分でできる能力」を保てるよう、個々に合わせた目標を立てて実施しています。能動的な生活により、褥瘡、関節拘縮、臓器機能低下、意識レベル低下などの廃用性症候群を防いでいます。



### 4 口腔ケア

歯科医、歯科衛生士と介護職員が連携し、口腔機能の維持、向上に努めています。当施設に往診に来ていたいしている歯科医師による定期的な口腔ケアの講習により、専門性の高い知識の習得を行っています。また、歯科衛生士による毎日の食後の口腔ケアや、ストローで息を吹きかけるレクリエーションを通して、口の周りの筋肉を鍛えたり、ムセた時に気道に入りかけた物を出す力をつけ、誤嚥性肺炎予防の訓練なども行っています。



社会福祉法人杉和会は平成10年5月に本館を、平成16年4月に新館を、平成26年4月には優・悠・邑 和合を事業開始し、順調な歩みを皆様方の温かいご支援により進めてまいりました。これからも地域の期待に応えられるように、職員一同邁進してまいりますので、尚層のご支援を宜しくお願ひ致します。さて、昨年12月には新館の西に「コミュニティーサービス」が完成しました。今後は、高校生・大学生・ボランティア団体や地域の方々に開放し、人材養成や介護の知識向上の一助となればと考えていますので、皆様方のご利用をお待ちしております。今年は申年です。「猿」にちなんで、職員一同、元気に走り回れる年にしたいと考えています。今年は申年です。健康な一年でなければなりません。入居者・利用者の皆様には健康で楽しく充実した日々を過ごしますが、元気に走り回る為にも、健康な一年でなければなりませんので、健康に留意して今まで以上に、入居者・利用者の方々、地域のために頑張りますので、ますますのご支援を宜しくお願いし、新年のご挨拶とします。

社会福祉法人 杉和会  
理事長 総合施設長

若山 宏

施設長 優・悠・邑 和合

佐藤 道夫

副施設長 優・悠・邑 和合

水野 貴子

謹

賀 新

年

新年のごあいさつ

2016

明けましておめでとうございます。昨年は開所2年目で、最初の年の高揚した気分から脱して、全ての面で落ち着いた介護の実践や地域との交流の深化が課題でしたが、「心・満足のいく成果が上げられたものと自己評価しています。ご家族、地域の皆様を始め多くの方々のご協力の賜物と感謝申し上げます。とはいって、この地域にて掛替えのない存在と思って頂くためには、より質の高い介護サービスを提供するとともに、これまで以上に多様な地域の皆様との交流をお願いしていかなければなりません。入居者・利用者の皆様には健康新たに災害時の対応について施設として頂くことを目標にして介護技術を磨き上げていきます。また地域との交流ではこれまでの活動に加えて、新たに災害時の対応について施設として果たすべき役割についてしっかりと取り組んでいきたいと考えています。職員一同、こうした目標に向かって、これまで以上に研鑽を重ねてまいります。本年も皆様の相変わらぬご支援とご協力賜りますようお願い申し上げます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。今年は申年です。「みざる」「きかざる」「いわざる」。簡単にできる事のようですが、出来ているでしょうか。「みざる」：物事はいろいろな方向や角度で見る事が重要ですが、本当にみる事が出来ているのか、観ていいのか。それが出来ていて「みざる」ではないでしょうか。「きかざる」：表面的なことだけではなく、内面に潜む心の声が聞こえているのか。これが出来ていて「みざる」だと思いません。「いわざる」：相手の事をどう知るかによって、言わなくとも良い事が増えて、相手への信頼が高まり、相手の魅力が引き出せるのではないかと思います。自分自身、自問自答しながら今年も入居者・利用者の方々、職員、そして地域の皆様の事を考え、皆が幸せになれるよう日々努力していきたいと思います。今年もよろしくお願ひいたします。



地元今須保育園の園児の皆さんが来てくれました。入居者・利用者の方々の前で歌を歌ったり、タンバリンなどの楽器演奏、旗上げゲームと一緒にしたりして、交流を深められました。皆さん、とても楽しそうにしておられ、たくさんの笑顔がみられましたが最後のお別れの握手の際には、思わず涙ぐまれる様子もみられました。



地域交流  
11月2日



入居者様の中には、やはり、いくつになってもお洒落を楽しみたいという方もいらっしゃいます。その気持ちを大切にし、ネイルアートを楽しんでいただきました。自分で色を選んでいただき、塗っている間も「いいね、綺麗だね。」と、とても嬉しそうにしておられました。入居者様の趣味嗜好に合わせたケアをさせていただき、お一人お一人が輝けるような時を大切にしていきたいと思います。

お化粧  
10月3日



干し柿作り  
11月5・6日



今年も地域の方、入居者様のご家族より、渋柿をたくさんいただきました。早速、入居者・利用者の方々に皮むきをしていただきました。皆さん、慣れた様子で次々と皮をむいて下さいました。

それを玄関先に吊るし、後日、皆さんに召し上がっていただきました。「甘くて美味しいな。」と大変好評でした。

# 想い出 アルバム

イベント紹介  
最近の楽しかった出来事を報告します

10月

バイキング  
10月・11月



10月のテーマは「まつたけづくし」です。まつたけご飯、焼きまつたけ、天ぷら、茶碗蒸し、お吸い物など、どれもまつたけ入りです。特に焼きまつたけは、各フロアで七輪で炙り、香りを演出させていただいたり、焼いたばかりのまつたけを、その場で召し上がっていただくことで、より旬の味を感じただけたのではないかでしょうか。入居者・利用者の方々からは、「美味しいや、豪勢やなあ。」といった声がたくさん聞かれました。

11月



11月のテーマは「寿司バイキング」です。入居者・利用者の方々に注文していただき、その場で寿司職人の方に握ってもらい、その場で召し上がっていただきました。ただでさえ美味しいお寿司ですが、その場で握っていただいたものは格別だと思います。「美味しい。美味しい。」と何度もおかわりされ、とても満足そうな顔をされていました。

地元、今須小学校の皆さんが福祉体験に来てくれました。入居者様と一緒に手遊びで「ずいずい すっころばし」をしたり、一緒に「ふるさと」を歌ったりしてくれました。また、児童の皆さんから温かいコメントが書かれた手作りのメダルをもらい、大変喜んでおられました。最後に握手をしてお別れしましたが、「元気でいてください」と言われ、素敵なお顔を見せてくださいました。児童の皆さんも、今回の体験により、福祉に関して考えるきっかけとなつてもらえればと思います。



今須小学校  
福祉体験



前回で掲載できなかった、職場体験に来られた関ヶ原中学校の生徒さんからのお便りをご紹介します。

今回、特別養護老人ホーム優悠色に職場体験をさせていただき、とても楽しかったです。介護の仕事は大変だと聞いていたので不安でしたが、一日僕に教えて下さった伊藤さんははじめ、話しかけて下さったおかげで緊張感はすぐになくなりました。一番感じた事は、職員の方と入居者様がとてもコミュニケーションがとれており、笑顔が絶えません。僕にも入居者様は色々と話しかけて下さいました。この言葉で、僕は日見ていただけですが、介護の仕事の大変さがよく分かりました。また、「ありがとうございます」という言葉がたくさん聞こえた事で、感謝の気持ちを忘れられなくなります。職員の方も、「おひがい」の言葉でがんばっているのが印象的でした。この職場体験で学んだことは、日々努力していきたいと思います。また、「ありがとうございました」と思いました。



**第3回介護者教室**  
12月5日  
平成27年度みえる職員の方の仕事について、この職場体験で学んだことは、日々努力していきたいと思います。



## 研修に行ってきました

- 10月6、7日 平成27年度 全国老人福祉施設研究会議山形会議 山形市
  - 11月6日 平成27年度 施設集団指導 大垣市
  - 11月11～13日 平成27年度 全国老人福祉施設大会東京大会 東京都
  - 11月25日 平成27年度 第4回介護力向上講習会岐阜分校 岐阜市
  - 12月2、9、16、23日 平成27年度 喀痰吸引等研修（第一号、二号） 大垣市
- 【詳しくはHPをご覧ください。感想などをお読みいただけます。】

## yu topics トピックス

**防災訓練**  
11月29日  
局地的豪雨により、施設が土砂災害に見舞われ、安全な場所に非難するという訓練を行いました。不破消防署及び、関ヶ原町消防団、総勢63名の方々にご協力いただき、大規模なものとなりました。訓練では不破消防署の署員の方が作って下さった110体もの段ボールのダミー人形を使用して行われました。まず、安全な施設の本館2階にダミー人形を入れ、居者様に見立てて各職員が丁寧に運び、そこからさらに安全な今須小学校に消防車、施設の車で搬送するというものでした。今回の訓練は実践的なものでした。この貴重な体験を今後に生かしていくたいと思います。



## 理事会・評議委員会開催

12月19日に平成27年度第3、4回理事会及び第3回評議委員会が開催されました。法人の運営に関してご討議いただきました。様々な意見が出され、意義深いものとなりました。

## 施設訪問

10月9日 尾張旭市民生委員児童委員協議会様(40名)  
10月17日 東海市特別養護老人ホーム 東海の里様(3名)  
11月26日 介護力向上講習会岐阜分校講師 李智子様(1名)  
12月3日 関ヶ原町民生委員児童委員協議会様(25名)

## お知らせ

ノロウィルスやインフルエンザなどの感染症が流行しやすい季節となりました。感染症対策の基本は「持ち込まない」「広げない」「持ち出さない」です。外来の皆様には、体温測定、マスクの着用、手指の消毒などをお願いしています。場合によっては、入院をお断りすることもありますのでご了承ください。

## 寄付・寄贈品

- ◆梅村昭博様 ◆栗田栄治様 ◆山本勝之様
- ◆西村和宣様 ◆松浦菊の様ご家族
- ◆山本タツ工様ご家族 ◆日本生命労働組合様
- ◆時地区老人クラブ様 ◆ムサシヤ様
- ◆関ヶ原町民生委員児童委員協議会様(順不同)
- ◎ありがとうございました。大切に使わせていただきます。

# 和合ユース

10月9日  
DCAT研修会

DCAT(Disaster Care Assistance Team)は、災害時に高齢者などを緊急に受け入れた施設に対して、介護職員を派遣するため設立されたチームです。杉和会からも数名がチームの一員として登録されています。そのDCATの岐阜県で初めての研修会が優・悠・邑和合の多目的ホールで行われました。研修会を終えて見てくる課題も多く、収穫の多い研修会となりました。



11月15日  
介護の日交流会

11月11日の介護の日に合わせ、家族会の行事として職員と家族との交流が行われました。入居者の方と同じ昼食を食べながら、意見交換を行い、家族会と職員双方が協力し、より一層入居者・利用者の方々が安心して生活出来る様に考えて一致しました。次に杉和会の評議員である税理士の岩田勝司先生より改正相続税についての講演をしていただきました。その後、家族会の皆さんにパンジーやビオラ等の苗90株をプランターに植えていただきました。



11月23日  
和合地区センター祭り

勤労感謝の日に合わせて地元和合地区的センター祭りが今年も開催されました。毎年頑張っている方の作品の出展や演奏、演劇などの披露の場として盛り上がりをみせています。昨年に引き続き、毎月2回開催されている和合の書画教室からも5名の方の書画作品を出展させていただきました。また、今年は毎週行っている手芸クラブからも作品を出展させていただきました。出展した方は当日地区センターまで外出し、ご自身の作品を鑑賞され満足そうな顔をされておられました。



10月6日  
大正琴演奏会

地元のボランティアの方による大正琴の演奏会を鑑賞しました。昔から馴染みのある楽器の演奏に、入居者・利用者の方々も懐かしそうに聴き入っておられました。中には昔やっていたという方もみえて、「また来てね」と挨拶していました。



10月31日  
供養祭

優・悠・邑和合事業開始から一年半が経ち、その中でご逝去された方々の供養祭を行いました。多目的ホールで入居者・利用者の方々、ご家族、職員も一緒に、杉和会監事でもある法忍寺ご住職の読経の中、お焼香をしました。また、供養祭とは別に、ご逝去された方の一周年忌にお線香を送らせていただいている。今後も継続していき、何かあった際には気楽に相談をしていただけるような関係を築いていきたいと思います。



11月22日  
夫婦デュオ「嬉いがり屋」  
ゆきち＆かづね

ご夫婦でボランティアをされている「嬉しがり屋・ゆきち＆かづね」さんが来苑されました。旦那様がギターを弾き、奥様が歌を歌い、懐かしい歌の数々に入居者様も思わず口ずさんでおられました。また、当苑最高齢103歳の入居者様からのリクエスト「夕やけ小やけ」にもこたえて一緒に歌っていました。訪問後に、再訪も約束して下さいました。



- 10月17日 東海市特別養護老人ホーム 東海の里様(3名)
- 10月26日 弥富市特別養護老人ホーム 輪中の里様(4名)
- 11月30日 大垣市宇留生福祉推進委員様(22名)

## ◆獅子舞

元旦には職員が獅子舞に扮して、各フロアをまわります。入居者・利用者の方々はびっくりしたり、喜んだりで大変盛り上がります。毎年恒例になっているので、今年はどんな表情が見られるでしょうか。

1 January  
元月(むつき)

## ◆七草粥

1月7日といえば七草粥です。7日の朝食の際には入居者・利用者の方々に七草粥を提供しています。「新しい年を迎えたんやなあ。」と改めて実感される方もおられます。皆さんには元気に新しい一年を過ごしていただきたいと思います。



## ◆節分

「鬼は～外!福は～内!」施設内に大きな声が響き渡ります。各フロアに鬼が現れると、入居者・利用者の方々から一斉に豆が投げられます。鬼に扮した職員は驚いて逃げ出します。邪気を祓い、一年間健康に過ごしていただきたいと思います。

2 February  
正月(きさらぎ)

優・悠・邑二〇一六冬号

3 March  
華生(やよい)

## ◆ひな祭り

3月3日は桃の節句です。各フロアには立派なひな人形が飾られます。昨年は地域交流スペースに飾られたひな人形の前で、ひな祭りカフェを開催しました。入居者・利用者の方々にコーヒー・紅茶を召し上がっていただきながら、いろいろな方々とおしゃべりをしたりして、楽しいひと時を過ごしていただきました。

## 毎月の定期的な行事・イベント

毎月1回	バイキング料理	毎月2回	フットマッサージ	毎月1回	理 髮
第3木曜日	フルート(ピロピロ隊) ボランティア	毎週月曜日	和紙ちぎり絵	毎月2回	理美容
第4水曜日	三味線 ボランティア	第2・4金曜日	喫茶ボランティア	第2月曜日	てるてる座 カラオケボランティア
第2木曜日	関ヶ原 日赤奉仕団	第3水曜日	花本様 カラオケボランティア	第2・4木曜日	ピアノ演奏会
毎週火曜日	書画教室	第2火曜日	コーラス奏音	毎週1回	マッサージ

\*月によっては、日時が変更になる場合もありますので、職員におたずねください。このほかにも脚踏・ボランティア活動が行われます。

## 編集後記

新年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。今年の干支は申(さる)です。申は「悪いことが去る」「病が去る」という意味があるとの説があります。当法人の入居者・利用者の方々から全ての悪いことが去り、健康新しい日々を過ごしていただけるよう、職員一同頑張ってまいります。本年もよろしくお願ひいたします。

特別養護老人ホーム 優・悠・邑 / デイサービスセンター えりかの里

〒503-1543 岐阜県不破郡関ヶ原町大字今須782-1 Tel.0584-43-3155(代) Fax.0584-43-3156 Mail:yu-yu-yu@viola.ocn.ne.jp

特別養護老人ホーム 優・悠・邑 和合

〒503-0005 岐阜県大垣市和合本町2丁目114-1 Tel.0584-73-6110(代) Fax.0584-73-6112 Mail:yu-yu-yu-wago@sugiwakai.jp